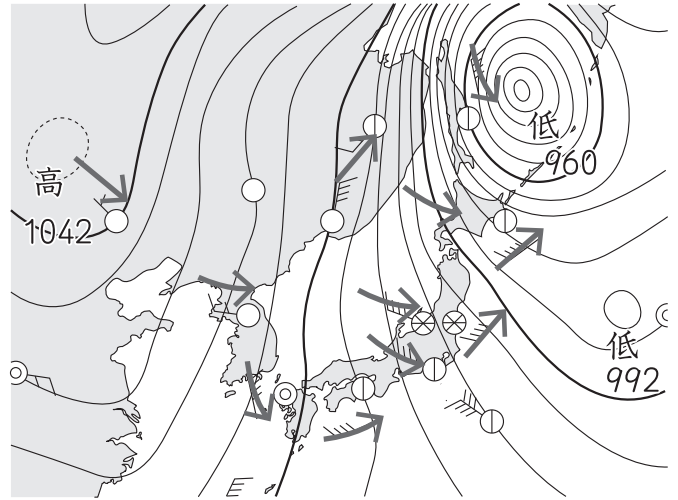


課題 天気図の読み方を理解し、どんなことがわかるか考えよう

【練習】

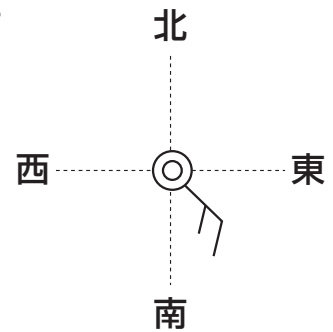
1. 右の天気図に他の等圧線にならい、
A から B まで等圧線を引いてみよう。

＜参考＞福岡 1022 hPa



2. 次の例の情報を、右の図に天気図記号を使って表そう。

例) 南東の風、風力2、
天気：くもり



◎教科書に載っている天気図や先生が用意した天気図に、気象要素や等圧線をかき入れよう。

○完成した天気図を見て気がついたこと

課題 天気図からどんなことがわかるか

問い 天気図から考えよう

1. 天気図では風の流れはどのようになっているか。

自分の考え	他の人の意見
-------	--------

2. 等圧線の間隔と風の強さの関係を考えよう。

自分の考え	他の人の意見
-------	--------

◎高気圧と低気圧の風の吹き方について整理しよう。

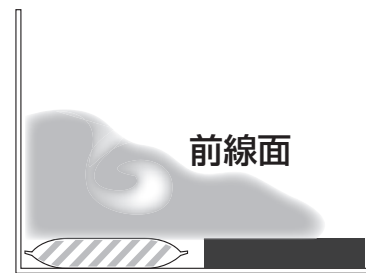
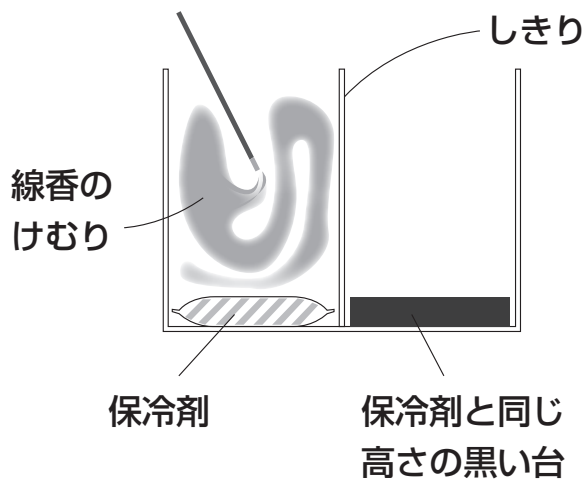
	高気圧	低気圧
地表や上空の風の吹き方を図で表そう。		
高気圧と低気圧の風の流れについて説明しよう。		

課題 前線のでき方について理解しよう

◎気団についてまとめよう。

【実験】 寒気と暖気の境ではどのようなことが起こるか。

◎左の図のしきりを抜いたときに見られた変化を右の図にかき入れよう。



変化の様子を言葉でまとめよう。

【問い】

自分の考え

グループの考え

先生の説明からわかったことをまとめよう。

課題 前線付近の天気について理解しよう

◎前線の種類と記号についてまとめよう。

前線の種類	停滞前線	温暖前線	寒冷前線	へいそく前線
記号				

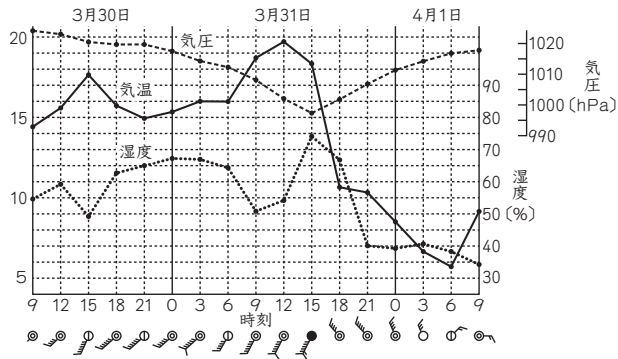
◎前線のでき方について、天気図の説明からわかったことや気づいたことを記録しよう。

◎温暖前線と寒冷前線付近では、雲や天気の様子はどのようなになるのだろうか。

	温暖前線	寒冷前線
雲の様子		
天気		
通過後の気温		

課題

前線の通過について気象要素の変化から考えよう



1. それぞれの気象要素の変化についてまとめよう。

気象要素	いつ頃	どんな変化
気圧		
気温		
湿度		
天気		
風向		
風力		

○表をまとめて気がついたこと

2. いつ頃、どんな前線が通過したと考えられるか。1の表を元に考えよう。

いつ頃	前線の種類	根拠

• 他の人の考え、資料からわかったことをメモしよう。

• 最終的な自分の考えをまとめよう。

いつ頃	前線の種類	根拠

◎学習を通して考えたことをまとめよう。

課題 前線の通過と天気の変化についてまとめよう

【まとめ】 前線の通過について

前線が通過した日時	通過した前線	根拠

◎前回学習した3日間のグラフと気象衛星画像と天気図を見比べてみよう。

気がついたこと

グループや全体発表で出てきた発言で印象に残ったことを記録しよう。

他の人の考えを聞いて、さらに気づいたことや考えたことをまとめよう。

◎気象要素を分析することはどんな点で役に立っているか、思いつく限り書き出してみよう。